

**【無料FX道場25時限目で
[ダウ理論、グランビル、エリオットの3つの原理原則]を
融合させていきましょう！】**

どうもゆうです！

こんばんは！

さて、前号でいよいよ

※25時限目※【実践編】

**野田式ライン分析と組合せた
グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説**

をお送りしました！

**かなり貴重な動画なのでまだ見ていない方は
ご覧くださいね～**

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>

さて、それで今回はいよいよ野田式ライン（ゾーン）分析と

グランビルの法則とダウ理論が「融合」している

内容になるんですが

たぶん今回の内容を理解できるようになると

「とりあえず投資で負けないのは普通・当たり前」

レベルになってきますよね～

たぶん日本の多くの個人投資家が

「なぜ自分は投資で利益が出ないのだ～～

なぜだ～～

そうだとツールが悪いのだ、ツール買お、⇒ポチ

⇒稼げない」

となっているのですが、

結局ツールなんかは使わないで原理原則を理解していれば

このように利益を出すトレードというのは安定は

してくるってことなんですね。

ちなみにこの内容、水準のものは意外に

私のいるマレーシアでも教えられていないので

(マレーシアはまだ日本と似てる

インジケーター使って稼ごうレベルのものが多い)

これを今回日本語でしっかり学べるから貴重な動画だと

思います。

それで・・・まず動画の方で見ていただきたいのが

まず最初のほうに2分30秒以降から説明されている

グランビルの買い法則2の話ですよね！！

まずは初心者さんはこれを練習、検証していきましょう！！

※25時限目※【実践編】

野田式ライン分析と組合せた

グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>

それで今回は売りではなくて買いを事例に出している

動画になっているんだけど

この買い法則2でまずは押し目拾うことを練習していく

わけですね。

それで同じく買い法則3のほうも説明されていますが

これはやはりダウ理論の話で

「初動」を捉えたいから、

まずは買い法則2を練習しようということですよ。

私の感覚でもやはり買い法則3の説明がされていますが

ここはちょっと買いづらい・・・という感じですよ。

もう少し言うと

「入るのが遅すぎる」という段階です。

ちなみに、道場生さんでヒデさんなんか

スイングトレードの話で

「あまり入れないところは入れないので

何もしないで待つて

入れるときに入ってる」

とおっしゃってましたが

これはまさに買い法則 2（もしくは上級者なら買い法則 4）

で入れなくて

買い法則 3 とかの入りになってしまう時は

ちょっと買いが遅すぎるので一度「待つて」

例えば以前学んだエリオット波動のC波の暴落狙い

に視点あわせたりするわけですね。

なので今までの無料FX道場で

1 ダウ理論

2 エリオット波動

3 グランビルの法則

と**3つの原理原則**を学んでいただけてますが

この3つの判断基準を総合できるようになると

すなわちFXとか株で大変難しい

「エントリーポイントを絞り込む、待つ」

ということができるようになるんですね！！

それは根拠がしっかりあるから、待てるんです。

よくFXで「ポジポジ病」と言って

なんでもかんでもポジション取っちゃう病気が

あるんですけど

この「ポジポジ病」ってのは上記原理原則を

ちゃんと落とし込んで理解していれば

克服できるってことで

実は投資心理学もそこに「つながって」

いるわけでありませう！

それで今回は一応事前課題として

生徒さんに

「グランビルの法則とダウ理論を元に説明して」

っていう内容で課題出してもらって

その補足の動画であるので

3つの原理原則のうちのグランビルとダウ理論の

2つで説明がされているのだけど、

もう読者さんはエリオット波動も学んでいると

思いますから

そこできっと「あ、これはエリオット波動でも

説明できるな」

と分かると思います。

そう、野田さんが今回のグランビル法則で

説明している買い法則2なんだけど

これって、エリオット波動の2波終点の

3波暴騰を狙うということと

実は視点が重なるの気づきましたか？

※ 25時限目※ 【実践編】

野田式ライン分析と組合せた

グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>

だから実は今回のグランビルの買い法則2を

ダウ理論と併用して練習しましょうっていうのと

エリオット波動の3波を取るのを練習しましょう

ってのは実はこれも

「つながって」いるわけです。

そこにライン引いてリターンムーブ拾っていく

というのも結局内容としては同じなんですね。

それでこれが重要な点で以前に対談音声なんかで

聞いていただいていると思いますが

「ダウさんもエリオットさんもグランビルさんも

本質的には同じことを言ってる」

って野田さんが音声で言っていたと思いますが

要するにそういうことなんです。

グランビルの買い法則2で入る場合ってというのは

ダウ理論的には小ダウ目線で安値が切り上げる可能性を

考えられますし

(といっても長期時間足や大ダウでは、まだ下落トレンド)

そこで例えば多くのケースで下降トレンドラインゾーンの意識にぶつけてのリターンムーブをシナリオ想定できますし、

またそこでエリオット波動では2波終点を捉えて

3波の急騰を捉える視点に

重なるわけですね。

ちなみに・・・これは実は世界中の強い投資家で

共通したトレードのアプローチでして

私は野田さん以外の億トレーダーに最初学んでいたのだけど

なんというかみんなこの辺は「一緒」なんですね。

だから金持ちトレーダーで凄い人はほぼ全員と

言って良いでしょうが

1 ダウ理論

2 グランビルの法則

3 エリオット波動

を組み合わせる視点にみな「たどり着いてる」

ものです。

それでこの3つの原理原則ってそれ単体だけでも

ある程度利益は上がるものですが

単体で使うものではなくて

1 ダウ理論

2 グランビルの法則

3 エリオット波動

この3つの視点を合わせていって、

融合していって

それでトレードを行うというアプローチになる

わけですね！！

この辺が分かるようになると一気に収益安定性は

高まるわけです。

具体的に言いますと以前

バルサラの破産確率表のゆう PDF プレゼントをお渡ししてますが

<PDF> バルサラの破産確率

<http://yuhfx1.com/pdf/balsara1.pdf>

ここでこの3つの原理原則をあわせていくと

バルサラの破産確率の

損失：利益の平均比率と

~~~~~

勝率の比率が

~~~~~

どんどん改善されるんです。

~~~~~

だからバルサラの破産確率で私も昔そうだったので

分かるのだけど

たぶん多くの個人投資家はバルサラの破産確率で

破産確率が50%超えてるはずなんです。

たぶん大多数が

トレード見直すと破産確率が70%以上じゃないかな？と。

正直かなり「不安定」です。

ただこの

1 ダウ理論

2 グランビルの法則

3 エリオット波動

を混ぜ合わせる視点を加えますとですね、

**「ストップが小さく利益が大きいトレード**

**=いわゆる損小利大」ができるようになります。**

これは例えばグランビル法則2の場合ですと

そこにダウ理論やエリオット波動3波の視点を

加えて

買いエントリーするんですけども

損きりポイントは？というと

当然**「根拠が崩れたとき」**ですよね。

その際のストップはかなり小さくできるんですけども

逆に相場が想定・仮説通り3波上昇になった場合、

そこでずいぶん利益伸ばせるわけです。

だからそこでうまくなってくると

ストップ1に対してプロフィット利益が5以上とかも

出せるようになってきますよね。

それで普通にそんなトレードやると、勝率は

20%を切るのだけど

上の

1 ダウ理論

2 グランビルの法則

3 エリオット波動

を混ぜた視点でやりますとそこで勝率は  
最低70%前後はキープできるようになると。

だからそこで「破綻しないトレード」（破産確率は

一桁か、もしくは0%）

というトレードに近づいていくのですね。

だから実はこの上記3原理原則をあわせる方法ってのが

「損小利大をやりながらも、

勝率を担保する戦略」

なんです。

※ 25時限目※【実践編】

野田式ライン分析と組合せた

グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>

ちなみにこの3原理原則の重要性に気づくまで

ほんとトレーダーによっては10年とかかかるんですよ。

ちなみに・・・

「それではなぜ

この3つの原理原則を混ぜ合わせて融合させる

判断基準を持つと

勝ちやすくなるのだろうか??」

ということなのですが、

これはやっているとわかるんですけど

「欧米なんかの大口も同じ視点で見てる」

~~~~~

んですよ。

これは日本だと分からないところもありますが

例えば私がいるマレーシアにも投資学校というのが

存在しておりますし

またアメリカイギリスなんかにも投資の学校って

当然あるわけですね。

そこで「ディーラーの卵」みたいな人たちがいて

投資学校で2年くらい勉強して相場に入ってくるんだけど

そこでこのディーラーの卵たちは上記の3原理原則は

学んで入ってくるんです。

それでアメリカの例えば投資学校の卒業試験があつて

それらをクリアした人間が

ゴールドマンサックスやらのファンドたちの

ヘッドハントにあいまして

それでアメリカのファンドなりで為替部門のディーラーで

働いたりするんだけど

(インド人の移民は優秀だ、なんて聞いた事もあります。

数学できるからだろう)

ここでそのディーラーたちは投資学校で学んだ

上記原理原則を理解して

何百億円とか何千億円もしくはさらに大きな単位を

動かしますから

だから上記3原理原則は大変重要ってことでもありますよね。

すなわち「大口と同じ視点」になるってのが大事かもしれません。

それでこれは以前の移動平均線の動画で野田さんが

おっしゃっていたことで

これは私が以前メルマガで書いていたこととも

同じだったりするけど

すごい重要な考えかたで

「相場を動かしてるのは

多数のみんな＝個人投資家ではない。」

のですよ。

「相場を動かしてるのはマーケットメーカーと言われる

大口（銀行とか）」

なんです。

それでよくある日本のFXの書籍では間違いが多く

書かれていまして

「みんなと同じ方向で投資すれば勝てます、

なぜならばみんなが相場を動かしてるから、という嘘」

が、書かれていますよね。

これは見たことある人多いんじゃないでしょうか。

けどこれって嘘なんです。

もしそうであるならば「みんなが相場で勝ってるはず」

だけどそうじゃないですよね???

実は「資金が莫大な**少数の大口投資家**」ってのがおりまして、

その中で「資金10万とか100万でやってる

超小口の個人投資家がうじゃうじゃいる」

ってのが相場の構図ですよね。

それで相場を動かしてるのは彼ら「少数」の
大口ですね。

ちなみにこれは本当のことなんだけど

証券会社では資金10万円とか100万円の投資家を

雑魚、と内部で呼んでいるってのも

私は内部の人に聞いた事があります。

ひどい話ですよね??けど現実のようですね。

だから相場を動かしてるのはマーケットメーカーと

言うんですけど

彼ら何百億円とか何千億円とか時には

政府筋で何兆円とか動かせるのがいますが

彼らがマーケット作ってるわけですね。

例えば小口の個人投資家が一斉に1000人

売りポジションを浴びせても、

大口が、それこそ為替介入なんて分かりやすいでしょうが

バーンと2兆円とか買い入れたらひとたまりもない

わけでした

だから「強い金持ちの少数が利益を得て

弱い大多数が刈り取られる」

ってのが相場の本質だったりしますね。

すなわちこれは資本主義の冷酷な構図があって

「カネがあるやつが強いし

カネがない人は弱い」

です。

日本の学校では

「金持ちも貧乏もみな平等です」という

嘘を教えるのだけど

実際は相場は現実が支配する空間なので

もろに金持ちの大口投資家が貧乏な大多数を食い物にする

という世界なんです。

ただこれを言っちゃうとみんな参加してくれないから

証券会社では言わないんですね。

大口からしたら実のところ上記3原理原則を知ってる人なんて

1%もいないから

99%はカモなわけですから

カモがないと投機は成り立たないわけです。

この上記の現実↑は実は大前提として知っておく必要が

あるわけです。

それで「じゃあなぜ3原理原則を使っていると利益が

計上できるのか？」

というと簡単に

「大口もその原理原則で分析してたりするから」

ですよね。

だから上記の

1 ダウ理論

2 グランビルの法則

3 エリオット波動

をあわせると実はやっているとわかるんですけど

「大口と視点が合ってくる」わけですね。

だから利益が乗っかる少数派になれる、という

「からくり」なんです。

この上記の内容を無料で書いてるけど

そして今回はなんと野田さんがその3原理原則を

無料で教えてくれてますが

これだから本当は10万円の価値どころか100万円の価値は

あるんですよ。

それでおそらく多くの人は

「大口はじゃあマーケットメーカーだから

相場を自由自在に操れる」とも思いがちですが

大口と言っても複数いますよね。

例えば今のNYダウなんかは

トランプが名指して批判しましたが

ジョージソロスたちのファンドが

トランプ政権に打撃与えるために

ネーキッドショートをぶちかまして

暴落させたがっているけど

トランプサイドの勢力が必死に攻防して買ってますが

大口間も1枚岩ではなくてやはりそこで攻防が

発生しております。

この辺は副島隆彦の金融本を見ると

あの人議員や現役ファンド関係の

インサイダー的な情報も普通に書いてるので

勉強になると思います。

だから1つの大口だけが相場動かせるわけではない

ってことですね。

マーケットメーカー同士の攻防が発生してるわけなんです。

そこでマーケットメーカーたちも分かっている

「自分たちは自然の原理原則には逆らえない」

っていうところまでして

だから彼らって素直に原理原則に従ってるんですね。

例えばいくらバブル崩壊を食い止めようとしても

長期ではそれは誰も自由市場の「神の手」だから

コントロールできないんです。

自由市場のマーケットルール、すなわち「神」は

コントロールは完全にはできない

ってのを大口は勉強してるからよく理解してますよね。

それで

1 ダウ理論

2 グランビルの法則

3 エリオット波動

というのはまさに「市場を動かす神の手」の中の

3つですから

これには逆らえませんから、だからしっかり彼らは
上記原理原則通り、動いてるってことですよね。

だから実は上記3つの原理原則を理解するトレード

ってのは大口の少数派のトレードと重なってくる

ってことなんです。

これは・・・とりあえず自分で検証なり資金を
動かしてやっていると体感的にわかってくると思います。

それで動画の19分くらいでは

ショート目線の話がされていますよね??

※ 25 時限目 ※ 【実践編】

野田式ライン分析と組合せた

グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>

これもまたダウ理論の視点とグランビル法則の視点で

説明されていますが、

実はこれもまた今まで学んだ読者さんなら

分かると思いますが、

エリオット波動 B 波終点の C 波暴落狙いの視点と

重なってるのが分かると思います。

それで下降トレンドラインにあわせた

下降のチャネルラインを利益確定ポイントとして

考える視点が紹介されていますが

こうやって

ダウ理論とグランビルの法則とエリオット波動

なんかは

それぞれ別の原理原則と思いきや

あわせていくとかなり「強烈」になるんですね。

この辺まで分かってくるととりあえず

投資で負けるってことはまあまずないと思いますが

(それでも負ける場合は、

資金管理のポジションサイジングを理解できていない

「だけ」。

それがその投資家の投資心理に悪影響を与えてる

と気づかないといけない。

すなわち欲望や焦りのコントロールができていない

というプロスペクト理論通りの心理状態になってしまってるよ

ってこと。)

そこでようやく今まで貧困に苦しんでいた日本社会の中で

自分自身は「成長」が開始するってことなんですね～

それでやはり練習としては買い法則2で入る

エリオット波動では3波取るのは練習として必要ですが

この3原理原則を理解してやはり19分あたりで説明されてる

ショートで入ることができるようになる

のがまず最低限必要なレベルなんですね。

ちなみに19分当たりのショート目線は

マスコミ報道ではどうなってるか？と申しますと

やはり一般的なマスメディアでは

買い目線が誘導されてる状況です。

そこでカモを募ってる時期。

これはもっと本当のことを言うと

大口とマスメディアはその点で背後で協調してるんだけども。

(だから、マスコミのプロパガンダ分析は
大変有効なんですよ)

そこで売りを大口なんかは入れてくるのですが

そこで同じく売れるというのが一つ大事なスキルに

なってきますね。

そのためにはどうしても上記3原理原則と

ゾーン分析は必要になるってことですね！

と言うことで今まで25時限流しましたが、

この辺まで理解できるようになると

とりあえず「負けない」状態にはなってくるんで

あとは安定性をあげて利益率を効率化していく

っていう状況になりまして

そのための野田式 FX 道場って話になりますね。

ということで上記の話は今なかなか勝てないで

悩んでる人には100万円以上の価値ある話でしょうし

逆にもう利益計上している人であれば

上記の3原理原則を詰めればさらに利益率は上がるものなんで

ぜひ学んでみてくださいね～～

※ 25時限目※【実践編】

野田式ライン分析と組合せた

グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>

追伸 . . .

それで「自動売買」なんかは稼げないと言われているけど

実はこれも本当は真実じゃないんです。

正確に言うと「原理原則理解していない人間が

自動売買使ったら稼げない」が正しいでしょう。

私の友人でシンガポールでファンドやってる人間が

いるのだけど

彼は自動売買を40個は使ってもう

8年とか10年近く月利7~10%前後で回っていて

世界中の金持ちの資金運用をしていますが

(これを「継続する」ってのがすごいことなんですね。

仮に平均月利7%が複利で8年回れば8年で資金は660倍には

なりますから。彼はいまや大金持ちです。

ただFXの場合は株と違って稼げる限界額はあります)

その自動売買はその辺のインフォ系のASPで売られてるものを

米日両方チェックして

彼は自費で購入して使ってます。

実は彼なんかは自動売買のオンオフはダウ理論とか

グランビル法則とかエリオット波動の視点入れて

判断してるんですね。

すなわち自動売買も原理原則に無知だと

結局自動売買も裁量なんで利益でないんだけど

原理原則を理解してる人間であれば

しかるべき原理原則に基づいたタイミングで

EAをオンにしたりオフにしたりって

判断ができるんで

利益出せるんです。

だからよく「シグナル配信」というのもありますが

あれも自動売買と同じで上記3原理原則を理解できてる人間は

それでも稼げるんです。

巷で「詐欺」と言われるものでも

彼らはちゃんと原理原則を理解してるので利益出せるんです。

送られてくるコンピューターなり

強いトレーダーが生成したシグナルに

3原理原則のフィルター入れれば利益上がりますから。

逆をいうと上記の原理原則を理解していない人は

何やっても儲からないとなるわけでした

だからこそ

原理原則は超重要

~~~~~

なんですね！

逆を言うと原理原則を理解していれば何やっても

あなたはある程度稼げる状態になるってことでも

ありますよね。

その水準を目指していこう！ということなんです。

ということでこの機会に

市場法則の原理原則は完全に理解してしましましょう！

だから「知識こそが人生を変える」とも

いえるかもしれないですね。

それでは！

**※ 25時限目※ 【実践編】**

**野田式ライン分析と組合せた**

**グランビルの法則の勝てる使い方を実践解説**

⇒ <http://fxdojo.online/refree/guran/>